

6年生を送る会

2月22日（金）、児童会主催の「6年生を送る会」を行いました。この会は、この1年間亀城小学校の「顔」として活躍した6年生に感謝の気持ちを伝え、みんなで卒業をお祝いしようという趣旨で計画されました。

2～5年生の拍手の中、なかよしグループでいつも一緒に活動している1年生と手をつないで入場した6年生



5年生の出し物

に、1年生が心のこもった手作りのメダルをプレゼントしました。続いて、2～5年生が趣向を凝らし、この日のために一生懸命練習してきた出し物で、感謝の気持ちと亀城小の伝統を引き継ぐ決意を伝えました。「思い出のアルバム」では、6年生が1年生だったころからの様々な思い出の一場面がスクリーンに映し出され、会場は楽しい雰囲気になりました。

そして、在校生全員で感謝の気持ちを込めて「ありがとう6年生」の歌を贈りました。最後は、6年生から、代表3名の言葉と、4年生から6年生までの音楽会で歌った3曲のメドレーを歌って会を締めくくりました。すばらしい歌声に体育館中が感動のうずに巻きこまれました。

この会では、4・5年生の実行委員が大活躍しました。6年生のすばらしさを4・5年生が引きつごうという気持ちが伝わってくる、心温まる感動的な会になりました。



1年間ありがとう

そして、在校生全員で感謝の気持ちを込めて「ありがとう6年生」の歌を贈りました。最後は、6年生から、代表3名の言葉と、4年生から6年生までの音楽会で歌った3曲のメドレーを歌って会を締めくくりました。すばらしい歌声に体育館中が感動のうずに巻きこまれました。



6年生のすばらしい合唱



会食会での記念撮影

会食会

卒業を間近に控え、6年生は給食の時間に、校長先生との会食会を行っています。

校長室を訪れた子どもたちは、最初にみんなで写真を撮ります。その後一人一人が、小学校でがんばったことや将来の夢などを話し、校長先生の質問に答えるなどして、楽しいひとときを過ごしています。

この会食会は、毎回8人ほどのグループごとで行われ、3月の初旬まで続きます。

クラス対抗長縄大会

子どもたちの体力向上を目的として、1月から全校で長縄に取り組みました。そして、総まとめとして、2月12日（火）に全校一斉の長縄大会を行いました。

本番では、どの学級も、放課や体育の時間に取り組んできた練習の成果を発揮しようとがんばりました。縄を回す子、跳ぶ子はもちろん、仲間を全力で応援する子たちの姿が見られ、クラスの団結力の高まりを感じました。

各学級2チーム、それぞれ3分間の8の字跳びの合計回数で競った結果は以下の通りです。（太字は学年1位学級の回数）

1松	2松	3松	4松	5松	6松
136	203	456	462	494	717
1竹	2竹	3竹	4竹	5竹	6竹
68	189	444	466	498	588
1梅	2梅	3梅	4梅	5梅	6梅
79	268	454	488	461	596
1桃					
126					



全校1位の回数を記録した6年松組



5年生優勝の5年竹組



感謝の手紙贈呈

なかよしグループお別れ会

2月26日（火）、この1年間掃除をしたり遊んだりして一緒に過ごしてきた「なかよしグループ」のお別れ会がありました。

この日は、いつも活動の中心になる6年生にかわり、5年生が協力しながら会を企画し、進行しました。担当の先生ごとに教室に集まった子どもたちは、「ばくだんゲーム」や「何でもバスケット」などのゲームで、残りわずかな6年生とのひとときを楽しみました。ゲームの後は、下級生からの感謝の手紙の贈呈、6年生のあいさつと続きました。6年生の立派なあいさつの言葉に成長を感じました。



プログラミングで電球を自由に点灯

プログラミング学習

愛知教育大学の先生方、学生のみなさまに来ていただき、2月20日（水）に3年生、2月27日（水）に6年生でプログラミング学習を行いました。3年生は、子ども向けプログラム言語Scratchを使って、キャラクターの追っかけゲームを作りました。6年生は理科「電気の性質」の学習の中で、点灯用教材を活用して、豆電球を自由に点滅させるプログラミングを行いました。自分で何をどう動かしたいか、豆電球をどう点灯させるかを決めて、一生懸命プログラミングしました。どちらの学年もとても楽しく学ぶことができました。